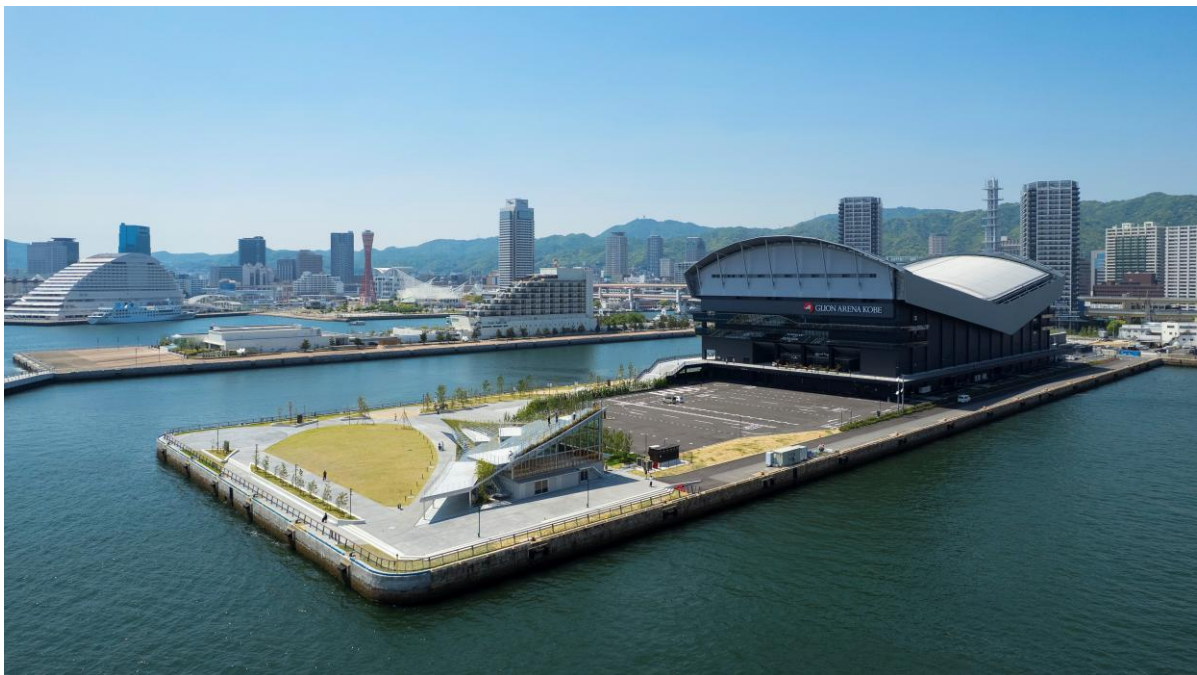


2026年6月25日
株式会社スマートバリュー

当社連結子会社の One Bright KOBE、神戸ウォーターフロント再開発の中核である「TOTTEI」に「空飛ぶクルマ」ポート整備に向けた事業検討を開始
～オリックスとともに「空飛ぶクルマ事業化準備事業」に採択～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順）の連結子会社である株式会社 One Bright KOBE（兵庫県神戸市、代表取締役社長：渋谷 順、以下「One Bright KOBE」）は、オリックス株式会社（本社：東京都港区、取締役兼代表執行役社長・グループ CEO：高橋 英丈、以下「オリックス」）と、次世代移動手段として期待される「空飛ぶクルマ」の離着陸場（ポート）整備に向けた検討を開始したことをお知らせいたします。

本事業は、オリックスが申請者となり、One Bright KOBE が協力事業者として参画したもので、このたび兵庫県が公募する令和 8 年度「空飛ぶクルマ事業化準備事業」における「離着陸場整備事業」に採択されました。



■ 本取組の背景と目的

空飛ぶクルマは、2025年大阪・関西万博でのデモフライトを経て、関西圏における2027年以降の商業運航の実現に向け、現在、官民連携による取り組みが加速しています。

One Bright KOBE が運営する TOTTEI（新港第2突堤）および次世代アリーナ「GLION ARENA KOBE」は、神戸ウォーターフロント再開発の中核を担う存在です。神戸の中心地である三宮・元町エリアに近接しており、昨年度は162万人の集客を実現するなど、観光・ビジネス・高付加価値移動といった、多様なモビリティ需要が見込まれるポテンシャルの高いエリアです。本アリーナに併設する駐車場において空飛ぶクルマの離着陸場を整備することで、新たな移動・遊覧サービスの創出を目指し、スマートシティモデルの社会実装を進める中で、陸海空の移動環境の整備を推進いたします。

■ 事業化へのロードマップ（案）

社会実装に向けて、以下のスケジュールに沿って段階的に事業を推進していく計画です。

- 令和8年度：ポート整備に向けた調査・施工など
- 令和9年度：デモフライトの実施
- 令和10年度：商業運航の受け入れに向けた制度・運用面の調整
- 令和11年度以降：商業運航の受け入れ開始、運航頻度に応じた追加整備の検討

商業運航開始直後は、アリーナを核としたTOTTEI（新港第2突堤）エリア全体での賑わい創出の一翼を担い、また関西圏や瀬戸内地域を繋ぐ運航ルートが確立し社会実装が進んだ後には、アリーナ来訪者の新しいアクセス手段（交通手段）となることが期待されます。

今後、オリックスおよび本アリーナの所有者であるNTT都市開発株式会社をはじめとする関係者の皆様と連携の上、ポート整備に向けた検討を推進してまいります。

株式会社 One Bright KOBE 会社概要

名称	株式会社 One Bright KOBE
代表	代表取締役社長 渋谷 順
所在地	兵庫県神戸市中央区新港町 2-1
出資企業	株式会社スマートバリュー、株式会社 NTT ドコモ
公式 HP	https://www.totteikobe.jp/

株式会社スマートバリュー 会社概要

名称	株式会社スマートバリュー
代表	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪府大阪市中央区安土町 3 丁目 5-13 本町ガーデンシティテラス 12F WeWork 本町内
設立年月	1947 年 6 月
資本金	1,044,944 千円（2025 年 6 月末現在）
上場市場	東証スタンダード市場（証券番号：9417）
事業内容	クラウドソリューション事業
公式 HP	https://www.smartvalue.ad.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・松山

TEL：06-6227-5577 MAIL：info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>